

2017年10月10日

報道関係各位
プレスリリース

二人の雑誌創刊男が語る、創刊の醍醐味と出版界の今

7つの会社で8つの雑誌の編集長を務めた渡邊直樹とリクルートで14の雑誌を創刊し、編集長を務めたくらたまなぶ。二人の“創刊男”が語る、創刊の醍醐味とそれぞれのスタイル。雑誌苦難の時代に「伝説の編集長」二人は何を考え、何を語るのか。

講師

渡邊 直樹（大正大学客員教授、月刊「地域人」編集長）

1951年生まれ。東京大学文学部・宗教史学科卒業後、平凡社に入社。1981年嵐山光三郎氏らと青人社を設立。「ドリブ」を創刊、三代目編集長に。その後、扶桑社で「SPA!」、「PANJA」、アスキーで「週刊アスキー」を創刊し、編集長を務める。「婦人公論」編集長を経て2004年、大正大学文学部(後に表現学部)教授に。『ゴーマニズム宣言』、『ROADSIDE JAPAN』、『孤独のグルメ』、『流行人類学クオニクル』等を企画・育成した敏腕編集者である。



くらた まなぶ（大正大学客員教授、(株)あそぶとまなぶ代表）

1952年生まれ。中央大学法学部法律学科卒業。在学中から出版社でアルバイトをし、1979年にリクルートに入社。「とらばーゆ」、「フロムエー」、「エイビーロード」、「じゃらん」、「ゼクシィ」、「ダ・ヴィンチ」等々14誌の創刊に関わり“創刊男”と呼ばれる。1998年会社を設立して独立。現在は経営コンサルタントを中心に、講演・執筆を続けている。



開催概要

- 日時：2017年11月10日（金）19:00～20:30（18:30開場）
- 会場：日比谷図書文化館 地下1階 日比谷コンベンションホール（大ホール）
- 定員：200名（事前申込順、定員に達し次第締切）
- 参加費：1000円（千代田区民・学生500円 ※住所が確認できるもの、または学生所をお持ちください。）
- 申込方法：来館（1階受付）、電話（03-3502-3340）、Eメール（college@hibiyal.jp）いずれかにて、
①講座名、②お名前（ふりがな）、③電話番号をご連絡ください。

〈 お問い合わせ先 〉

日比谷図書文化館 広報担当：中澤 nakazawa-hiroyuki@shopro.co.jp / 並木 namiki-yuri@shopro.co.jp

〒100-0012 東京都千代田区日比谷公園1-4 TEL：03-3502-3342 / FAX：03-3502-3341